

第6回メタンハイドレート研究アライアンス講演会

メタンハイドレート層からのガス生産手法に関する研究開発の取り組み

産総研メタンハイドレート研究センターでは、メタンハイドレート層からのガス生産手法の開発に取り組んでおります。メタンハイドレート層からの経済的に有効な生産手法として減圧法が検討されていますが、メタンガスの大量生産や長期的に安定した生産を行うためには減圧法を含めた更なる分解採取手法の開発が必要と考えられています。

この度、メタンハイドレート層からのガス生産手法に関する講演会を企画いたしました。

本講演会は、様々な分解採取手法の研究を通して、メタンハイドレート層からの大量で安定したガス生産手法に必要な技術について議論していただくことを目的に実施するもので、メタンハイドレート、石油・天然ガス等の研究開発に従事しておられる皆様や興味・関心をお持ちの皆様にご参集いただき、議論に参加していただければ幸いです。

ご多忙のこととは存じますが、是非多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

開催日時：平成23年7月8日(金) 13:30~16:45

開催場所：〒135-0064 東京都江東区青海2-4-7 産総研臨海副都心センター別館11階 第1会議室

<http://unit.aist.go.jp/waterfront/>

参加費：無料

プログラム

13:30~14:10 『メタンハイドレート層からのガスの生産性評価』

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 環境資源工学科 教授 栗原正典

14:10~14:50 『CO₂ 圧入によるメタンハイドレート層からのガス生産について』

東京大学 大学院工学研究科 エネルギー・資源フロンティアセンター 准教授 増田昌敬

14:50~15:05 『休憩』

15:05~15:45 『超音波を利用したメタンハイドレートの分解促進に関する研究』

鹿島建設技術研究所 露木 健一郎、戸梶 慎一、三浦 悟

15:45~16:25 『ガスハイドレート層からのガス回収システムについて』

みかづき学園 理事長 杉本昭壽

16:25~16:45 『総合討論』

お申し込み・お問い合わせ

氏名、所属、連絡先を明記の上、電子メールにて6月30日までにお申し込み下さい。

〒062-8517 札幌市豊平区月寒東2条17丁目2-1

産総研メタンハイドレート研究センター 研究アライアンス事務局 第6回講演会担当
(alliance-sec@maist.go.jp)